世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間

かの川キラキラ映画祭

2021/4/2(金)～3(土) 入場無料

会場　ふじのくに千本松フォーラム プラサヴェルデ 4階　（沼津市大手町1-1-4）

4/2(金)

© 2009 ぼくはうみがみたくなりました製作実行委員会
All Rights Reserved.

「ぼくはうみが
みたくなりました」
受付 12:45～/上映 13:10～

© 2012 Warner Bros. Entertainment Inc.
All rights reserved.

字幕
「ものすごくうるさくて、
ありえないほど近い」
受付 15:05～/上映 15:20～

© 2016 A&E Television Networks, LLC. All Rights Reserved.

字幕
「ぼくと魔法の言葉たち」
受付 17:45～/上映 18:00～

4/3(土)

© 2018 VERDEORO NOTORIOUS PICTURES TC FILMES
GULLANE ENTRETENIMENTO

吹替
「トスカーナの幸せレシピ」
受付 9:45～/上映 10:00～

© 2016 PSB Film. LLC

字幕
「500ページの夢の束」
受付 12:15～/上映 12:30～

© Transfax Film Productions

字幕
「靴ひも」
受付 14:15～/上映 14:30～

事前申込みが必要です！（各回50人定員・先着順）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今後の状況次第では、中止または延期の可能性があります。

問合せ
静岡県東部発達障害者支援センターアスタ
☎ 055-957-9090
（平日　9:00～17:00）

申込み
お申込みはホームページから
3月31日（水）締切
アスタ　静岡

主催：静岡県東部発達障害者支援センターアスタ、静岡県
後援：沼津商工会議所、公益社団法人沼津法人会
沼津信用金庫、三島信用金庫、富士信用金庫、富士宮信用金庫
静岡新聞社・静岡放送
協力：静岡県発達障害者支援コーディネーター、自閉症eサービス@しずおか

上映作品紹介

「ぼくはうみが みたくなりました」

2009年/日本/103分

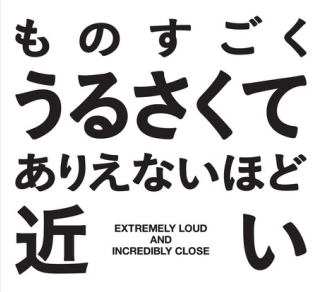
© 2009 ぼくはうみがみたくなりました製作実行委員会 All Rights Reserved.

自閉症の青年・淳一と、看護学生・明日美は、偶然から一緒に海に向かうことに。二人のドライブは、旅先で出会う様々な人を巻き込みながら、たくさんの驚きとささやかな幸せを明日美にもたらすことになる。

自閉症の青年と、周囲の人々が織りなすハートウォーミングな人間ドラマ。

「ものすごくうるさくて、ありえないほど近い」

2011年/アメリカ/129分



© 2012 Warner Bros. Entertainment Inc. All rights reserved.

アスペルガー症候群の少年・オスカーの父は、オスカーの個性を尊重し、導いてくれる頼もしい師でもあった。ところが、9.11テロが最愛の父を奪ってしまう。

父の死から１年後、オスカーは父が遺した一本の鍵を発見する。オスカーは、父の最後のメッセージを探して、鍵穴を探す旅に出る。

「ぼくと魔法の言葉たち」

2016年/アメリカ/91分

© 2016 A&E Television Networks, LLC. All Rights Reserved.

自閉症の影響で、2歳の時に突然言葉を失ったオーウェン。オーウェンが、家族の愛情とサポートのもと、大好きなディズニー映画を通じて徐々に言葉を取り戻し、成長していく姿を追ったドキュメンタリー。

作中には、ディズニー映画の名作が複数登場する。

「トスカーナの幸せレシピ」

2018年/イタリア/92分

© 2018 VERDEORO NOTORIOUS PICTURES TC FILMES GULLANE ENTRETENIMENTO

元一流シェフのアルトゥーロは、暴力事件をきっかけに社会奉仕活動を命じられ、自立支援施設でアスペルガー症候群の若者たちに料理を教えることになった。そんな中、若者たちの中の一人で、「絶対味覚」をもつグイドが料理コンテストに出場することになり、アルトゥーロの運転でコンテストの開催地・トスカーナに向かうことになるが…。

「500ページの夢の束」

2017年/アメリカ/93分

© 2016 PSB Film. LLC

『スター・トレック』が大好きなウエンディには、自閉症がある。家族と離れて生活をしているウエンディだが、支援を受けアルバイトも始めた。そんなある日、『スター・トレック』の脚本コンテストがあることを知ったウエンディは渾身の一作を書き上げるが、もう郵送では締切に間に合わないことが判明。ウエンディは、愛犬のピートとともに、ハリウッドまで数百キロの旅に出発する。

「靴ひも」

2018年/イスラエル/103分

© Transfax Film Productions

母の死をきっかけに、30年ぶりに一緒に生活をすることになった父と息子。息子には発達障害があり、誰にでもフレンドリーだが、こだわりが強く、苦手なことも多い。息子への対応に戸惑う父だったが、二人は少しずつ打ち解けていく。

感動をよんだ、大人の親子の物語。

4月2日は自閉症啓発デー

毎年４月２日は、国連が定めた「世界自閉症啓発デー」です。青をシンボルカラーに、世界中で自閉スペクトラム症（ASD）への理解を深めるための活動が行われます。

日本では、４月２日から８日までの１週間を、自閉スペクトラム症をはじめとする発達障害について、多くの人に知ってもらうための「発達障害啓発週間」としています。

発達障害の人が暮らしやすい社会は、誰もが幸せに暮らすことができる社会につながります。

映画を通して、発達障害について、一緒に考えてみませんか？

感染症対策について

- 感染症対策のため、事前申込制・上映ごとの入替制となります。定員は、会場収容可能人数の約半分に設定しています。
- 会場内では、マスクを必ずご着用ください。
- 入場前の検温・手指消毒にご協力ください。
- 37.5度以上の発熱のある方、体調不良の方のご来場はお控えください。
- 会場スタッフの指示に応じていただけない場合、退場をお願いする場合がございますので、ご了承ください。